

マイナンバーの詐欺に注意!

マイナンバー制度に便乗した詐欺が発生しています。県外では金銭被害も発生していますので注意してください。具体的には次のような事例ですが、これは詐欺です。少しでも不安に感じたら、すぐに相談してください。
【相談先】 警察総合電話 ☎#9110
消費生活センター ☎088-824-0999

マイナンバーに伴う個人情報の調査?

「マイナンバー制度の導入に伴い、個人情報を調査中です」と言って女性が来訪し、資産や保険の契約状況などを聞かれた。

マイナンバーの手続きをしないと刑事問題に?

若い男性から「マイナンバーについて、あなたは手続きしましたか」との電話があった。「していない」と答えると、「早く手続きしないと刑事問題になる」と言われた。

だまされないで!
それは詐欺です!

マイナンバーに関し、行政機関等が家族構成や資産、年金の状況等を聞くことはありません。また「個人情報が漏れているので削除します」といった詐欺の電話も発生しています。

緊急のときは110番



- ①何が ②いつ ③どこで
- ④犯人は? ⑤いまの状況は?
- ⑥あなたの氏名と住所

1月10日(日)は**110番の日**です。香美警察署ではこの日、110番の正しいかけ方、利用方法について理解していただくために、**ふれあい110番 in かみ**の広報活動を行います。

■場所・時間

・バリュートピア店
11時~12時10分頃



■内容

- ・チラシ・グッズの配布
- ・鏡野中学校吹奏楽部による演奏と正しい110番のかけ方等の寸劇(11時10分頃からバリュートピア店第2駐車場にて)

※配布予定のチラシ・グッズには数に限りがあります。ご了承ください。

平成かわら版

香美警察署交通課
高齢者アドバイザー 坂本扶左
☎52-0110

新年を無事故・無違反で

一緒に交通安全について学びましょう!

65歳以上の方の交通事故防止のために、各地区で出前式の交通安全教室を実施しています。どのような集まりでも、少人数でも構いません。開催を希望する方は、交通課までご連絡ください。無料でお伺いします。



高齢者の交通事故を減らそう!

65歳以上の方がいるお宅を訪問して、交通事故防止の呼び掛けを行っています。皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いたします。



香美市文芸

【短歌】

岡崎 桜雲 選

銀行員曾孫と同じ名前にて何やらうれし貯金をしたり
行きとどく町田眼科の看護師に指引かれ行く菊日和かな
赤を着し兵士にも似て曼珠沙華隊列なして里山衛る
盆にのり恵比寿大黒福の神年の初めに参らせたまう
昨日より娘と朝の藪に向き啼く声に立つ気温下がりがりて
メールして友の近況に安堵する立てしコーヒーまるやかなりし
コメ余るにコメ輸入とは秋澄む日々風邪永引きて心胆も冷ゆ
迷い来し子猫をじゃらす老一人デイサービスの午後の一と時
この年のわれにも良き事分かつべし庭にたわわな千両萬両
採り残せし梢の柚子の金色に熟れきわまりて冬日に映える
粉雪の降り積む夜半みどり児は母にいだかれぬくもりの中
おもらしの猫の癖をば悩みつ今日も牛乳小皿に注ぐ
奥山へ三百七十三段を踏みて米寿の人参り来る
秋雨に畠の野菜らうるおいて大根の首抜き出できたり
若き日に飛驒の山道歩き来し友われ今は車椅子とは
移りゆく時間の流れの中にある吾の人生他人の人生
風の流れこの頃さみしと思ふ秋師のみこころの深淵に覚む
何時の間に乙女となりし曾孫らを眩しく見上げ祈る幸せ
晴れやかに振袖姿の乙女らはほほ笑み交わし喜々と語らう
描きつつロマンに過ごす文化祭野辺を彩る野菊のように
シナリオの無きドラマなる一世なり輝き生きたる今日一日を
稔り田の畦あか赤と彼岸花帯のごとくに棚田をつなぐ

盛岡 雛子
小松 隆之
森本 幸美
五百蔵利美
岡村 敏子
岡本 初美
大岸由起子
都築 忠義
坂上のぶ子
岡田美代子
山崎 貴子
小野寺朱実
小松 敏子
楮佐古きよ
鍵山 春子
高田 清子
蕪生 灯
山本登美子
公文 千恵
谷内 務
吉本 悦子
松中 賀代

境内に拾いしどんぐり曾孫らは玩具となして喚声あげる
取れどころ鳥賊と大根はちがへども一つ鍋にて旨味とけあふ
今日わたし安心の「安」を学びしと瞳を輝かすおばあちゃんの名と
寄せ植ゑの根付き色どり思ひ馳す小鉢に一日の安らぎのあり
リフレッシュなさんと一日旅に出るそぼ降る雨にも心さわやか
おなばれの列に交りてはにかめる少女のやうなあなたの笑がほ
ポスターはへのへのもへじ笑ふたり睨みたり役目果たしてをりぬ
若者らかつぐ神輿の行列の一人となりて御幣ささげゆく
夕菅を見しむと従ふ草畦に肩広き先生の笑顔が浮ぶ
セメントの温もり伝う人込みに花火と共に歓声上げる
ほつほつと十月桜咲きはじむ人とのことは狎れず諍はず
ポール持ち焼けつく道を人ら行く吾は痛めし手を抱き坐る
先生のお住い近い前山短歌会毎月吾も五首持ちて行く
今朝の雨に浸かりし刈田を白鷺は足高く上げゆつくり進む
青空に白鷺城はたたく土佐漆喰を壁や目地まで
きらきら光る瞳を受けて読み聞かせ狼の声で女の子の声で
軽音楽は乳の出よきと教はりし牛舎跡訪ひ古を想ふ
土佐日記の千歳経てなお皎々と月の光は波間を照らす
飼い犬が歯石を取りてすつきりと白い歯を見せ元気に吠える
風折れの松匂ひ来る海原を一口に呑むか龍馬像立つ
別府峡に校友集う二十年祝いつつ偲ぶ古りし学び舎
父の髪白さが増えて年月の経つを思ひ感謝しにけり
声かくる見知らぬ大人を疑へと瞳かがやく子に教ふるや

門田 明子
小松 禮子
古川 安子
武内 弘子
林田 幸子
竹村 咲子
大石 綏子
公文 正子
小松もとみ
伊藤 清子
佐竹 玲子
都築 初代
古谷 由美
佐々木真里
宮地 亀好
刈谷美代子
岩井 純子
秋 星
野村 典子
町 耿子
明石 敬恵
吉川 恵
岡崎 桜雲

俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲載月の前月1日までに、ご応募ください。
【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782-8501 (住所記載不要) FAX 53-5958